

福島県檜葉町

企業の経営戦略に寄り添い、成功に導く。
立地後もきめ細やかなフォローを続けます。

檜葉町は「檜葉南工業団地」、「竜田駅東側事業用地」及び「檜葉北産業団地」を有しており、産業力の育成に力を入れています。

さらなる産業団地の整備をはじめ、事業展開の場を確保します。

工場用地の取得、設備の設置・運営費、人件費、電気料金など、様々な分野における各種補助制度、優遇制度が設けられています。

福島県檜葉町

人口：4,430人（2024年7月現在）

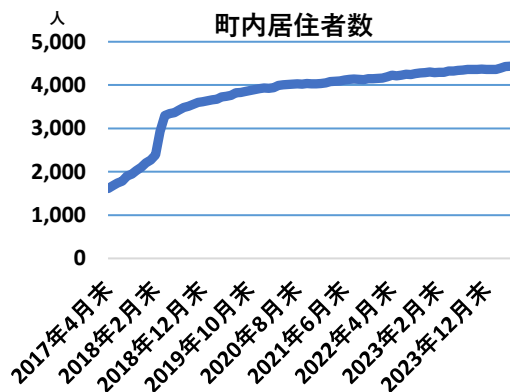
面積：103.64km²

交通アクセス：

常磐自動車道・ならはスマートIC
(東京方面約3時間、仙台方面約2時間)

檜葉町は東京と仙台の間に位置し、鉄道(常磐線)、道路(国道6号)、高速道路(常磐自動車道)、航空路(福島空港)、港(小名浜港)全てを活用できる理想的な条件が整っています。

気候は比較的寒暖の差が少なく、太平洋側に位置していることから積雪は年数回程度であり、降雨量も年間を通じ少なく自然環境に恵まれた地域です。



檜葉町を勧める5つのポイント

ポイント①

設備などに最大30億円 補助金

交付上限30億円(補助率は大企業:3/10以内、中小企業:1/2以内)(令和6年度)の補助金のほか、工場用地の取得、設備の設置・運営費、人件費、電気料金など、様々な分野における各種補助制度、優遇制度をご用意しています。

ポイント②

東京と仙台の間に位置 いわき都市圏に隣接

鉄道(常磐線)、道路(国道6号)、高速道路(常磐自動車道)、航空路(福島空港)、港(小名浜港)全てを活用できる理想的な条件が整っています。さらには、製造品出荷額等が東北地方1位(令和3年)のいわき市に隣接しており、ビジネスに適した立地です。

ポイント③

蓄電池関連企業の集積

檜葉町では蓄電池関連企業の集積が進んでいます。蓄電池の世界市場の規模は、2019年の約5兆円から2030年に約40兆円、2050年には約100兆円へと拡大する見込みです。檜葉町では総力を挙げて蓄電池関連企業の誘致を進めます。

ポイント④

従業員のご家族にとって重要な教育環境を整えています

檜葉町では「日本一の教育を提供する」という高い目標を掲げ、魅力ある教育環境作りに取り組んでいます。「キャリア教育」、「地域学校共同センター」、「ICT育の充実」、「英語教育の充実」、「就学支援(学用品費などの補助)」、「自校給食」などございます。

ポイント⑤

従業員及びご家族の良好な住環境を整えています

商業・交流・住宅・医療施設などが集積する「笑ふるタウンならは」を整備しました。檜葉町にはスーパー・ホームセンターなどが営業する商業施設のほか、ジム、アリーナ、プールなどが利用可能な「Jヴィレッジ」及び「ならはスカイアリーナ」がございます。

立地企業の声

住鉱エナジーマテリアル株式会社（楢葉南工業団地）

代表取締役社長 久保直樹氏（右）

総務課 東前高志氏（左）（進出当時のインタビュー）



当社は「福島復興」に貢献したいという思いで、先陣をきって楢葉町に進出しました。一方、進出した後、本当に人が集まるのか、採用への不安は大きかったです。町役場は採用のための広報活動などに協力してくれて、実際には定員以上の応募申請を集めることに成功しました。これまでグループ会社では様々な地域に進出・立地してきましたが、ここまで手厚い支援を受けたのは初めてです。当社も雇用の場の提供や地元での資材調達などを通じて、地域のさらなる発展に貢献することを目指したいと考えています。

主な団地紹介

楢葉北産業団地

[詳細はこちら](#)

規模：17.7ha

交通アクセス：

常磐自動車道

[ならはスマートIC] 5km

JR常磐線[竜田駅] 2km

福島空港 80km

小浜港 45km

分譲実績：1区画

販売中物件数：4区画

楢葉町北部に位置し居住商業エリアに近く、常磐自動車道・ならはスマートICまで約5kmと、産業だけでなく生活もしやすいエリアです。賃貸価格は100円／㎡・年となります。



<他団地概要>

団地名	規模	交通アクセス	
竜田駅東側事業用地	6.2ha	常磐自動車道・ならはスマートIC 3km	詳細はこちら
楢葉南工業団地	56.1ha	常磐自動車道・広野IC 2km	詳細はこちら

自治体担当者から立地検討企業の皆様へ

産業創生課

現地視察、喜んでご対応させていただきます！

TEL:0240-23-6105



「ちょっと気になる物件を見てみたい」、「進出した企業と情報交換がしたい」など、ご希望に応じて産業創生課の職員が視察行程をアレンジし、現地視察に同行します。

進出先の各種補助制度、優遇制度などの情報は、インターネットなどである程度手に入るものの、具体的な対応方法や自社への影響を検討するのは簡単ではありません。事業計画に応じた各種補助制度、優遇制度について懇切丁寧にご案内します。

産業創生課は総力を挙げて企業の経営戦略に寄り添い、成功に導く。立地後もきめ細やかなフォローを続けます。

楢葉町企業立地のご案内

<https://www.town.naraha.lg.jp/LP/>